

～ みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世 ～

佐世 かわこ だより



No. 70

令和3年11月30日

発行：佐世地区振興協議会
TEL&FAX (0854) 43-2110
E-mail: sase-c@hotmail.co.jp

地域振興部

「第11回佐世げんき祭り」

11月14日（日）、佐世交流センターで「第11回佐世げんき祭り」を開催しました。新型コロナウイルス感染症予防で密を避けるため、佐世小学校体育館でのイベントや、ゲートボール大会、テント村の設置は行わず、佐世文化協会の油彩画展、地域の皆さんの作品展、「うんなん幸雲体操」の体験会、雲南市健康福祉部保健師さんによる健康相談などを交流センターの会場だけで行いました。

どれだけの方に来場していただけるか心配でしたが、天候にも恵まれ、幼稚園の園児の作品や、小学校児童の書などもあり、保護者の方にも来ていただき、たくさんの来場がありました。

健康相談では、血圧測定のほか、乳がん検診啓発にも男女を問わず関心を持たれていました。



また、「うんなん幸雲体操」に参加された方々も、自粛生活で運動不足になりがちな身体を動かすことができたこと好評でした。

感染症対策はこれからも続くことと思いますが、来年はもっと大勢の地域の皆さんが集まり、笑顔が広がる「げんき祭り」が開催できればと祈っています。

「プランターで始める野菜・果物づくり」講習会



9月26日（日）、佐世交流センターのふれあい広場で「プランターで始める野菜・果物づくり」の講習会を行いました。講師はJAしまね雲南地区本部営農指導課の高橋さんで、ご家族での参加を含め13名が講習を受けました。

当日は、サラダ水菜、ベビーリーフレタス、小カブの三種類の種をプランターにまきました。プランターでの栽培は水やりなど管理が難しいのではないかと、ということでしたが、講師さんから、種まき前の灌水を正しくすれば心配ないとのこと。プランターについている栓を使い、実際に灌水をされると土が次第にブクブクと泡立ちます。その様子と水量の多さに参加者からは「すごい!」「へえ〜!」と、驚きの声があ

がりました。

熱心にメモを取ったり、野菜作りに関する質問が飛び交うなど、時間が足りないくらいの講習会になりました。メモや記録を取ることと、なにより、野菜も私達と同じ生き物だということを理解するのが大事、とのことでした。

参加者の中には、日ごろから野菜作りや花作りを楽しんでいらっしゃる方が多かったのですが、「勉強になった」、「参加してよかった」と、皆さんに好評でした。今回は野菜作りでしたが、これからイチゴや、来年のグリーンカーテン作りにも、ぜひ挑戦してみてください。



芋ほり交流

生涯学習部交流体験活動事業として、10月20日(水)佐世地区連合寿朗会の皆さんと幼稚園児による芋ほり交流を行いました。

当日は少し寒さを感じながらの芋ほりでしたが、春に園舎横の畑に植えたサツマイモがみごとに大きくなっており、園児たちも大喜び。「うわ～大きい。」「いつ焼き芋するの?」畑の中にヤモリもいて「かわいい・・・」など、嬉しそうに芋ほりを楽しんでいました。

収穫した芋は天日干し、そして11月には焼き芋です。

まだまだコロナ禍でありお茶会交流はできませんでしたが、園児たちはお世話になった寿朗会の皆さんにお茶や袋に入ったお菓子そして収穫した芋を一人一人手渡し、お礼を言っていました。



ゲートボール交流



11月2日(火)小学生3年生と寿朗会の皆さんとのゲートボール交流を行いました。指導はゲートボール協会の田中タカ子さんをお願いし、打球の仕方、ルールなど教えていただきゲームをしながら楽しく交流しました。

子どもたちは、時々家でおじいさんたちとすることはあるけどルールを知らないの、今日はルールを勉強したいと張り切っていました。

ゲートを通ると大喜び。スパークの仕方など寿朗会の皆さんに教えていただきながら、ゲームに夢中になっていました。



男の料理教室

11月11日(木)大東町神田町の藤原鮮魚店藤原修二さんを講師に迎え、魚を使った「男の料理教室」を開催しました。

当日は、60代から70代の男性7名の参加があり、サバの煮つけ、バター(マトウダイ)やエビの天ぷらづくりに挑戦しました。

参加者は、包丁の使い方、刃の入れ方など指導いただきながら、サバの煮つけの味付けや天つゆの作り方も実践。標準的な割合は、水4・醤油1・ミリン1の割合(※作る量にもよる)だそうで、試食会ではまずまずの味付けで皆さん満足気でした。



秋のウォーキング 「ノルディックウォーキング」

10月23日(土)雲南市ウォーキング協会の加納事務局長並びにノルディックウォークの公認指導員の栗さんを講師に迎え「ノルディックウォーキング」を開催しました。

今年は9名の皆さんに参加いただき、朝から晴れて最高のウォーキング日和でした。本年のコースは後谷方面へ向かい、岡村境までの往復、途中で置谷神社に立ち寄り交流センターまで帰って来ました。

昨年に続き今年は2回目のノルディックウォーキングということもあって、「去年は右手右足が一緒に前へ出たり四苦八苦でしたね～」などと会話ははずみ賑やかなウォーキングとなりました。



焼き芋交流

11月16日(火)幼稚園児と寿朗会の皆さん、生涯学習部で焼き芋交流を行いました。当日は天気も良く、絶好の焼き芋日和。当日は、1組の親子も参加されました。

焼き芋は時間がかかるので、園児たちが集めた大量の枯れ葉や枝木を使って早朝から火をつけ火力を強くし、燻炭機・もみ殻で下準備。もみ殻が黒くなってくると園児たちももみ殻のなかへアルミホイルで包んだ芋を投入。

出来上がる合間に園庭で遊びながら待つこと1時間弱、アルミホイルを開けてみたらほっくりと焼けていました。おいしい焼き芋ができあがり、園児たちは、おじいちゃん、おばあちゃんに「あついあつい」「おいしいね～」等々にぎやかに会話を楽しみながら焼き芋を食べて交流を終えました。





体育部

第37回地区ソフトボール大会開催

10月24日(日)地区ソフトボール大会が佐世小学校グラウンドで開催されました。大会には3自治会3チームの出場があり選手の皆さんは秋晴れの下、若さ溢れるプレーを展開されました。

体育部事業は新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度から事業ができない状態が続いていました。今回の大会は1年越し、久しぶりの開催でした。

大会結果

優勝 狩山自治会
準優勝 宮下自治会
第3位 城山自治会



佐世小学校児童のみなさん、佐世地区連合寿朗会、大東ライオンズクラブのみなさんありがとうございました。

総務部

全校ボランティア活動「ピカピカクリーン大作戦」

ありがとうございます。



11月5日(金)、佐世小学校では清掃活動を通して「地域を大切にす気持ち・奉仕しようとする気持ち・相手を思いやる気持ちや態度を育てる。」ことを目的に全校ボランティア活動「ピカピカクリーン大作戦」が行われました。

当日は、佐世地区連合寿朗会会員・大東ライオンズクラブの皆さん、振興協議会職員も一緒に参加し活動しました。地域の方と児童はそれぞれのなかよし班のグループに分かれて、ふれあい広場・小学校前のバス停やその周辺・かわこ広場・佐世幼稚園園庭などの清掃を行いました。「なかよし班」のみんなは、声をかけ合いながら作業を行い、かき集めた落ち葉をネコ車に乗せ運搬し、トラックに

積んだり、バス停の拭き掃除・周辺の除草など一生懸命頑張りました。

振り返りの会では、児童から「地域の人と一緒に活動ができて良かった」、「綺麗になって良かった」、などの感想がありました。一生懸命で取り組んだ作業に達成感を感じみんな満足そうでした。

みんなが頑張った「ピカピカクリーン大作戦」でどこも綺麗になり、地域の方も気持ちよく使って頂けると思います。

佐世小学校児童の皆さん、お出かけ頂きましたみなさん、ありがとうございました。



一生懸命
でした



頑張ったから
少し休憩～

タオルの収集と施設等への配布

寿朗会女性部では、会員一人1枚 お礼状頂きました
ずつを目標としたタオル収集の取り組みを行い、町内の介護施設等へ寄贈しました。10月21日(木)に集まった350枚を施設ごとに仕分け、町内の7施設に配布しました。

各施設からは「いつも使用するもので大変喜びます」、「様々な用途に使わせていただきます」など、お礼の手紙や言葉を頂きました。



女性部

料理教室を開催

10月14日(木)9時から佐世交流センターで料理教室を開催しました。

9時10分から、雲南市健康福祉部健康推進課保健師 板垣講師から「これからも自分らしく輝くために」と題し、雲南市の健康実態から、しっかり食べて筋力を維持し、転ばず・外出できる元気な身体を保つことが大切だとお話があり、会員の皆さまは自分の生活を振り返りながら熱心に聴講されていました。

調理実習では身近な食材を使った「まるやか炊き込みご飯、おろしれんこん団子汁、じゃがいもとおくらのスパイス炒め」など4品に挑戦されました。出来上がった料理は彩りも良く、味付けも最高で、和気あいあいの中、みんなで会食を楽しみました。中には「身近な食材ばかりなので今晚の夕食に作ります」の声も聞かれました。



まるやか炊き込みご飯



おろしれんこん団子汁



じゃがいもとおくらの
スパイス炒め

佐世地区 ふれあい補助金のご案内

令和3年度前期
ふれあい補助金交付事業が決定しました。

佐世地区ふれあい補助金は佐世地区の自治会及び地域内で活動する団体、グループを対象に資金を補助する制度です。本年度前期申請のあった2件の事業について、令和3年9月16日に審査会を開催し、交付を決定しました。交付決定事業は次のとおりです。

- 師弟自治会 座椅子整備事業
「自治会公民館へ設備」補助金交付額50,000円
- 芹谷自治会 座椅子整備事業
「自治会公民館へ設備」補助金交付額50,000円

補助金は、1団体50,000円を上限に事業費の10分の8以内を補助しますが、年度内の重複交付はできません。

今回の申請は座椅子の整備事業が交付対象となりましたが、補助金は地域福祉などを中心とした佐世地区の活性化などに関わる事業を対象としています。

(例) 地域の福祉活動、防災備品の準備、伝統文化の伝承、講習会、案内板設置など

今年度は、360,000円を予算としています。今回の交付額は100,000円で、残高は260,000円となっています。後期申請の締切を12月24日としています。

『みんなでアイディアを出し合い』安全で安心な住み良い地域づくりのきっかけとしてご活用下さい。

全国一斉健康活動の取組み（スポーツ事業）

老人週間のキャンペーンに呼応した取り組みとして、佐世地区連合寿朗会では10月9日（土）に、グラウンドゴルフ・ペタンク大会が開催されました。秋晴れのもと、午前8時30分から佐世小学校校庭でグラウンドゴルフ大会、午後1時30分からはふれあい広場でペタンク大会が開催されました。グラウンドゴルフには28名、ペタ

ンク大会には11チーム33名の会員の皆さまが参加されました。コロナ禍で会員が集まる行事が少ない中、今年初めてのスポーツ大会開催で参加された方は、久しぶりのコミュニケーションを楽しみながら元気いっぱい、個人戦や団体戦の栄冠を目指し果敢なプレーを展開されました。

グラウンドゴルフ大会成績



【男性の部】

優勝 日野 敏夫（表佐世自治会）
準優勝 永井 昭光（宮下自治会）
第3位 長妻 和夫（宮下自治会）

【女性の部】

優勝 落合 直子（後谷自治会）
準優勝 原 玲子（表佐世自治会）
第3位 田中 富子（神代自治会）

休憩中は会話がいっぱいでした

ペタンク大会成績



優勝 大ヶ谷Aチーム
（笠間一雄、土屋卓夫、土屋伴枝）

準優勝 西阿用Bチーム
（錦織謙、錦織琢郎、舟木葆）

第3位 上佐世Aチーム
（永井昭光、和久利守彦、長妻和夫）

第3位 上佐世Bチーム
（細木英雄、佃征男、日野敏夫）

秋季ゲートボール大会開催

佐世地区連合寿朗会

チャレンジデーペタンク大会

11月4日（木）秋季ゲートボール大会が佐世交流センター『ふれあい広場』で開催されました。当日は夜明け前の雨もあがり絶好のコンディションとなりました。3チーム20名の皆さんが優勝を目指し、監督の作戦のもとチーム一丸となってプレーを楽しみました。

【大会結果】

優勝 下佐世チーム
準優勝 上佐世チーム
第3位 西阿用チーム



10月27日（水）佐世地区連合寿朗会では、チャレンジデーの日にペタンク大会を開催しました。当日は9チーム29名の皆さんが熱戦を繰り広げられました。



【大会結果】

優勝 西阿用Aチーム
準優勝 大ヶ谷Bチーム
第3位 上佐世Aチーム



善意に感謝します

【香典返し】青木 雄三様（潤谷自治会）
黒崎 東江様（日南自治会）
原 幸男様（表佐世自治会）
細木 太末様（免別自治会）

【見舞い返し】錦織 マサ江様（峰自治会）

ありがとうございました 皆さまからのご寄付は、佐世地区の福祉と活性化のために役立てさせていただきます。

年末年始の休館について

年末年始のため、12月29日（水）～1月3日（月）は休館いたします。貸館は通常通り行ないます。ご不便をお掛け致しますがよろしくお願いいたします。

12月

12月・1月行事予定

6日（月）交流センター環境美化作業（四葉会）
9日（木）佐世子育てサロンぽっぽ（福祉部）
12日（日）第41回地区バトミントン大会（体育部）
23日（木）大東町地域自主組織連絡協議会
24日（金）総務部会
25日（土）アレンジ花教室（生涯学習部）
28日（火）仕事納め

1月

4日（火）仕事始め
13日（木）佐世子育てサロンぽっぽ（福祉部）
20日（木）福祉研修会「大ヶ谷クラブ」（福祉部）
25日（火）大東町地域自主組織連絡協議会（総務部）
下旬 総務部会

